

2024年度 代表幹事あいさつ

期成会は、1959年（昭和34年）、当時の新進気鋭の若手弁護士が立ち上がり、弁護士会の選挙の浄化、会内民主主義の実現を目的に設立されました。現在約600名の東京弁護士会会員が所属する同弁護士会内の会派です。

所属会員は、日本国憲法が希求する恒久平和を重んじ、弁護士会の内外で基本的人権の擁護の実現に果敢に取り組んでいます。

21世紀に入り四半世紀が過ぎようとするこの時、医療、ITなど技術革新が加速度的に進み、従前の価値観が通用しなくなるほど社会は複雑化・多様化していますが、他方で、その多様化を認めずに、ややもすれば社会の分断を招きかねない実態も存在します。

このような時代だからこそ、われら期成会は、まもなく戦後80年を迎える日本国憲法の理念を基本に据えつつ、弁護士法1条に謳われている基本的人権の擁護と社会正義の実現のために、弁護士及び弁護士会の果たすべき役割を担い続けます。



2024年度期成会代表幹事 三澤英嗣